

# IIS NEWS

## 部 外 活 動

### ☆実船航走時の強度試験☆

日本造船研究協会第10部会(会長東大古識教授)では波浪中を実船が航走する場合、主として slamming による衝撃圧力及びそれに起因する応力伝達状況を測定することを目的として、運輸省航海訓練所練習船北斗丸(1631GT)について実測することになった。水圧、応力、加速度等は何れも抵抗線歪計を応用して計測し、そのほか動揺、水位、波、風等の計測も併せ行う。

北斗丸は昨年12月藤永田造船所に入渠したのでその際に準備を行い、本年1月13日大阪を出港、草壁、長崎、鹿児島、広島に寄港、1月30日東京入港の予定でその間実験を行う。特に豊後水道の島附近において海王丸と連絡、同船より北斗丸の運動状況を映画に撮影、波との相対運動を記録する予定である。

当所からは第2部安藤良夫助教授と高橋幸伯助手が乗船する。

なお明年度は冬期北太平洋上において更に大規模な実船強度試験を行うべく計画されている。

### ☆国際電子顕微鏡学会準備委員選出☆

来る7月6～9日にロンドンにおいて開催される国際電子顕微鏡学会のプログラム編成が日・米・独・英・仏の五ヶ国から選出の5人の代表者からなる委員会によってなされることになった、この委員会の日本代表に当研究所の谷安正教授が選出された。

### — 講 演 —

◇教授 高木 昇・助教授 丹羽 登「超音波厚み計による融品タンク腐蝕量の測定」非破壊検査法研究会超音波分科会講演(1954.1.14)

### — 寄 稿 —

◇助教授 加藤正夫・技官 中村康治「鈔物用 Al-Mg 合金の研究」軽金属, 9

◇助教授 野崎 弘・助手 長島清治、雇員 藤代光雄「マグネシウム漂白粉に関する研究—第1報—」工業化学雑誌, 昭和28年11月号「同一第2報—」同12月号

◇助教授 浅原照三・助手 高木行雄「メチレンマロン酸エチルエステルの合成」同上, 昭和28年11月号

◇教授 岡 宗次郎・助教授 武藤義一「アルカリ金属の工業分析法に関する研究—第2報—」同上, 昭和28

。12月号

◇助教授 石井義郎「可塑剤の研究—第12報—」同上

◇助教授 山本 寛「イオン交換装置の設計」最近の化学工学, (1953) 丸善発行

◇助教授 石井義郎「可塑剤に関する研究」油脂化学協会誌, 昭和29年1月

◇教授 高橋安人「路面の性質と自動車振動を結ぶ一理論」自動車技術, 7巻, 11-12号(1953) 286-290頁

◇助教授 松永正久「ラッピングに関する研究—第1報—」精密機械, 19巻, 12号 450頁

# IIS NEWS

### 筆 者 紹 介

- ◇池田 健 教授 工博 専攻 材料力学及構造力学
- ◇古田敏康 助手 専攻 同上
- ◇桑井源禎 助教授 専攻 化学機械学
- ◇井出哲夫 助手 専攻 同上
- ◇加藤正夫 助教授 工博 専攻 合金及金属加工学

- ◇武谷清昭 研究員(非常勤) 専攻 合金学
- ◇菊池真一 教授 工博 専攻 電気化学及写真化学
- ◇糸川英夫 教授 工博 音響工学・医学物理学
- ◇勝田高司 助教授 工博 専攻 建築環境学(建築衛生)
- ◇後藤 滋 助手 専攻 同上
- ◇後藤信行 技官 専攻 有機合成化学
- ◇永井芳男 教授 工博 専攻 同上及高分子化学

### 編 集 委 員

- 編集委員長 福田武雄
- 編集委員 富永五郎
- ※糸川英夫
- 植村恒義

- 編集委員 橋 藤雄
- 大島康次郎
- 高木 昇
- 齋藤成文
- ※山本 寛

- 編集委員 江上一郎
- 山辺武郎
- 星 塾 和
- 勝田高司
- 星野昌一

- 編集幹事 下村潤二郎
- 編集室 水野晴明
- (※印は当番委員)

本誌の実費頒布をご希望の方は下記へご照会下さい。

千葉市弥生町1  
生産技術研究奨励会  
振替口座東京 108697

### 第 6 卷 第 2 号 生 産 研 究

1954年1月25日印刷

(本誌は生産技術研究所の研究紀  
介誌として、毎月1回発行する)  
1954年2月1日発行

編集者 福田 武 雄  
発行者 兼重 寛 九 郎

印刷者 三美印刷株式会社  
東京都千代田区神田多町2の7  
発行所 東京大学生産技術研究所  
千葉市弥生町1  
電話千葉 366-370